

お隣へ 声をかけ合い 投票へ

令和5年5月29日発行
 四日市市明るい選挙推進協議会
 (諏訪町1番5号・市選挙管理委員会事務局内)

選挙啓発活動について

明るい選挙推進協議会会長 高橋 佳子

昭和38年2月8日に発足した「四日市市明るい選挙推進協議会」も今年で60年という大きな節目を迎えることができました。この間、その折々に委員の皆様方のご協力のもと、各地区においてさまざまな啓発活動が行われてきました。

今回の県議会議員選挙及び市議会議員選挙では、選挙時啓発としてトナリエ四日市において選挙啓発ポスター展を開催し、あわせて模擬投票イベントを実施して投票の呼びかけを行いました。残念ながらそれぞれ前回の投票率を上回るまでには至りませんでした。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」となり、コロナ禍では開催が見送られてきた各地区における行事の再開が見込まれますので、それらの機会をとらえ地域に根差した啓発活動により一層努めていきたいと考えております。

西陵中学生が選挙権を学ぶ

萩 伸元（小山田地区）

明推協は、昭和38年2月に発足し本年で60年目の記念すべき節目を迎えました。今後も尚一層の啓発活動を続けたいと思います。令和4年度の選挙啓発モデル地区は小山田地区が当番でした。さる5月、小山田地区市民センター館長と共に、西陵中学校と小山田小学校の両校へ夏休みを前にポスターの応募依頼に訪問しました。西陵中では、参議院議員通常選挙がせまる中、3年生の社会科の授業で選挙が取り上げられました。選挙は民主主義の根幹であり、その意義は重要で、主権者教育の一環として「選挙権」について学習。機運が高まれば投票率の向上も期待できます。これらは、7月20日発行の「西陵中校長室だより」で、小山田と水沢の両地区のご家庭に組回覧で紹介されました。啓発活動を積んでも、いっこうによい結果がみえないこともあります。草むらの中に生きている冬瓜（とうがん）のようなもので、知らぬ間に少しずつ伸びて、後日、良い結果が生まれます。私たちは庭に積もった春の雪であってはなりません。

モデル地区事業（小山田、大矢知、中部、楠地区）

令和4年度選挙啓発モデル地区の事業として、四日市ジャズフェスティバルにおいて啓発を行いました。令和4年度の選挙啓発モデル地区は小山田、大矢知、中部、楠の4地区でした。

四日市ジャズフェスティバルでの選挙啓発の様子



啓発物資を
配布する委員



選挙啓発に参加したモデル地区の委員のみなさん

政治への関心高揚を願って

八巻 敬司（羽津地区）

コロナ禍は、減少傾向にありますが、未収束。ウィズコロナ状況下でも気を緩めることはできません。18歳からの選挙が可能となり、投票日には若い方の参加が増えてきているようで、様々な機会をとおしての模擬投票キャンペーンなどは一定の効果があるのではと思います。政治への関心が高まることは“私たちの一票”投票率向上に寄与し、現在そして未来への方向性を示しているように思い、日常啓発活動の必要性を痛感します。

伊坂ダムでの啓発

三林 政見（八郷地区）

八郷地区ではコロナ禍のため、地区の行事の多くが中止となりましたので、春と秋に伊坂ダムでウォーキングやランニングをしている市民の皆さまを対象に管理事務所の許可をいただき啓発活動を行いました。伊坂ダムでは多くの人々がウォーキングやランニングをしています。地区外の人も多いと思いますが、皆さまに明るい選挙ののぼりとたすきをかけて「選挙で投票を！」と声かけし啓発しました。皆さまは快くウェットティッシュを受け取ってくださいました。少しでも投票率が上がることを願っています。

感謝状授与者及び表彰受賞者のご紹介



四日市市明るい選挙推進協議会委員表彰

長年、地区での啓発事業をはじめ、明るい選挙の推進にご尽力された委員には市選挙管理委員会委員長から表彰いただいております。今年度は、次の1名が表彰されました。おめでとうございます。

富田地区 荒木 厚子 様

選挙事務協力へのお礼と協力依頼について

市選挙管理委員会委員長 渡邊 八尋

明るい選挙推進協議会の皆さまには、各地区での啓発活動を始め、昨年7月執行の参議院議員通常選挙及び今年4月の統一地方選挙での期日前投票の立会人への就任や、選挙時の臨時啓発にご参加いただくなど、多大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

参議院議員通常選挙並びに三重県議会議員選挙及び四日市市議会議員選挙の投票率をみると、参議院議員通常選挙では投票率が前回の選挙よりも若干上回ったものの、県議会議員選挙及び市議会議員選挙においてはいずれも前回の選挙より投票率が低下する結果となりました。選挙管理委員会としましては、昨年の参議院議員通常選挙から本市で初めて商業施設（トナリエ四日市）において期日前投票所を開設したところですが、今後も選挙啓発に工夫を加えていくとともに、市民の皆さんが、より投票しやすい環境を整えてまいりたいと考えているところです。

明るい選挙推進協議会の皆さまには、引き続き、選挙執行や啓発活動についてのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和4年度に行った啓発の紹介

◎トナリエ四日市における選挙啓発ポスター展及び模擬投票イベント

令和5年度執行の統一地方選挙の啓発事業として明るい選挙推進協議会と選挙管理委員会が合同で啓発を行いました。ポスター展示期間 R5. 2. 17～R5. 2. 23 模擬投票実施日：R5. 2. 19、R5. 2. 19





お世話になります。

令和5年度明推協委員名簿

○印は地区幹事

令和5年5月29日現在

| 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 |
|-----|---|----|--|-----|--|----|---|-----|--|----|---|
| 富洲原 | ○宮脇 榮喜 高橋 はるみ 鈴木 修市 伊藤 美代子 樋口 ハル子 鈴木田 隆生 | 日永 | ○鈴木 正明 平良 直美 加藤 千登世 加藤 恵美子 西村 靖枝 浅川 八重子 中村 実紀 濱中 康子 | 小山田 | ○萩 伸元 北尾 喜子 平尾 充子 椎名 茂則 国府田 愛子 | 三重 | ○服部 善男 國武 京子 南 勝信 本田 榮 山北 憲一 西川 初七 大治 博幹 永野 智也 | 大矢知 | ○林 純子 三輪 真純 筑紫 家孝 加藤 茂 栗須 勇 | 中部 | ○水谷 謙之 豊田 百合子 三田市 存 田中 紀子 山口 明子 稲垣 裕子 南 喜美代 |
| 富田 | ○高橋 佳子 渡邊 佳代子 荒木 厚子 稲垣 克子 鈴木 京子 太田 津千代 | 四郷 | ○古川 とし子 加藤 喜代子 伊藤 町子 森 勝生 伊達 章平 | 川島 | ○清水 正己 後藤 誠一 林 卓也 今村 博志 澤村 弘行 | 県 | ○赤井 眞知子 矢田 恵美 清水 康子 藤波 誓子 | 河原田 | ○山田 眞美子 今村 亘 大平 さなえ 高橋 艶子 伊藤 ひと美 | 海蔵 | ○笹原 久子 森下 尚子 前川 千鶴子 石崎 裕子 |
| 羽津 | ○八巻 敬司 尾崎 久美子 久志本 正彦 安田 久子 斉木 一彦 松崎 武夫 | 内部 | ○前唄 孝夫 堀 育夫 光本 哲夫 村山 久子 中野 恵子 西尾 貴子 | 神前 | ○佐野 しのぶ 鈴木 敏夫 近藤 静夫 川上 正剛 門脇 正幸 | 八郷 | ○三林 政見 石田 隆子 山尾 和子 進士 弘 | 水沢 | ○矢田 宗久 森 敏彦 畑中 一弘 黒田 幸生 | 橋北 | ○塚脇 大仁 中平 小夜子 伊藤 重幸 伊藤 豪人 |
| 常磐 | ○梅井 通夫 塚本 和泉 丹羽 章 川村 育子 竹腰 利治 堀野 美知子 | 塩浜 | ○石田 千草 渋谷 陽子 林 よし子 伊藤 富子 | 桜 | ○小西 功 能勢 陽子 伊藤 隆夫 林 幸一 岡本 宏明 若松 和昭 山本 孝幸 | 下野 | ○下田 修 豊田 隆 宮下 博一 宮崎 潤 丹羽 陽子 | 保々 | ○市川 収 藤牧 千恵美 霞 堤三 葛巻 華子 柴田 明美 | 楠 | ○裏川 薫 藤田 倫子 矢田 美千代 竹内 チエ子 高見 英朗 森本 美佳 |

◎ 令和4年度中に退任された方 — 長い間、ありがとうございました。

[桜] 神田 幹雄 様、橋川 淳 様 [楠] 中村 妙子 様 [大矢知] 三宅 恵子 様 [下野] 日置 得祐 様
[常磐] 田中 しず子 様 [橋北] 服部 富子 様 [三重] 森元 宏樹 様

◎ 令和4年度中に就任された方 — よろしくお祈いします。

[日永] 濱中 康子 様 [桜] 若松 和昭 様、山本 孝幸 様 [楠] 森本 美佳 様 [大矢知] 栗須 勇 様
[下野] 丹羽 陽子 様 [常磐] 堀野 美知子 様 [三重] 永野 智也 様

一部令和5年4月中の退任、就任が含まれます。

広報委員会

委員長 服部 善男(三重)

委員 山田 眞美子(河原田) 八巻 敬司(羽津) 三林 政見(八郷)

<<あとがき>>

◎…過去3年間は、新型コロナウイルス感染症予防の関係で各地区での行事、イベント等が中止又は、縮小されて選挙啓発をする場所がありませんでしたが、昨今ようやくマスクも解除になり、陽気がよくなるにつれて、人の動きも活発化されることでしょう。今回の統一地方選挙には間に合わないが、今後とも明推協全委員が丸となって投票率向上に努めましょう。

◎…県議選・市議選の期日前投票の立会人ご苦労様でした。選挙のたびに期日前投票をされる方が増えているように思います。今後の投票率向上を願います。

◎…今年で4年目となるコロナ禍は、減少傾向がみられるものの未収束。選挙への関心を高めるための日常啓発も制約無しの状況下で、より多く活動できることを期待しています。

◎…4月の選挙は皆さんご苦労様でした。これからもよろしくお祈いします。

広報委員一同